

2018年12月21日

川崎汽船株式会社

ドライバルク船「CAPE VERDE」に関する報道について

当社運航のドライバルク船“CAPE VERDE”（以下、本船）は、12月21日朝8時半頃、大阪湾にて発生しました漁船転覆事故への関与が疑われています。漁船に乗船されていた2名のうち、1名は救助されたものの、1名の方は心肺停止の状態となっております。

現在、当局の調査には全面的に協力をし、本船の事故の詳細と原因の確認を行っております。新たに状況が判明次第更新致します。

【本船概要】

船名 : CAPE VERDE
船型 : ドライバルク船
船籍 : シンガポール
建造年 : 2013年
乗組員 : フィリピン人 23名
本船主要目 : 全長299.9メートル 船幅50メートル 総トン数107,054トン
船主 : BRIGHT GATE SHIPPING (PTE.) LTD.
船舶管理会社 : “K” LINE RORO BULK SHIP MANAGEMENT CO.,LTD.

以上